

呼吸サポートチームによる呼吸回数的重要性に関する啓発活動とその測定調査

1. 研究の対象

2019年1月1日～2019年1月8日に当院の一般病棟に入院された方

2. 研究目的・方法

当教室では、杏林大学医学部倫理委員会の承認を得て、当院の一般病棟に入院された患者さんを対象に、呼吸回数の測定結果につき後ろ向き調査を実施します。電子カルテを用いて、患者さんの呼吸回数が測定されているかどうかを病棟ごとに調査します。本調査の結果に基づき、呼吸数の測定頻度を向上することが目的です。本研究は通常診療で利用される情報のみを収集する後ろ向き観察研究であり、研究対象者に健康被害が発生する可能性は無く、得られた知見により今後の入院患者さんの管理向上が期待されます。

本研究の調査期間は倫理委員会承認後から2020年1月までの予定です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

2019年1月1日～2019年1月8日の診療記録より呼吸回数測定の有無。

4. 個人情報の取り扱い

診療録より得られた個人情報は、本研究では使用しません。本研究に係る研究対象者の個人情報は、平成29年2月28日一部改正 文部科学省・厚生労働省告示「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」を遵守して取り扱います。研究結果の発表に際しては個人の特定は不可能で、プライバシーの保護に関しても問題ありません。

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了

承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

〒181-8611 東京都三鷹市新川 6-20-2 Tel: 0422-47-5511 Fax: 0422-43-1504

研究責任者: 杏林大学医学部麻酔科学教室

任期制助教 横田泰佑

内線番号: 6518